

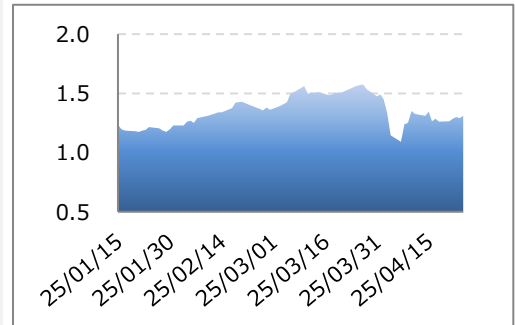
Daily Report

2025/4/28

今日の債券相場の見通しとポイント

- ✓インフレ懸念緩和で米長期金利が低下
- ✓日銀の「成長率下方修正」報道も追い風に
- ✓日米関税交渉の行方を見極め
- ✓長国先物 6 月限予想レンジ 140円30銭～140円60銭

国内長期金利の推移



出所：QUICK

28日の債券相場は反発か。25日の米債券相場が4日続伸し長期金利が低下したのを受け、国内債にも買いが先行しそうだ。日銀が30日～5月1日まで開く金融政策決定会合で「2025年度以降の実質国内総生産（GDP）の成長率を下方修正する見通し」と伝わったのも追い風だ。一方、米中の貿易摩擦が緩和に向かうとの見方から、株式相場が戻りを試す展開になれば債券相場の重荷になる公算が大きい。

(QUICK Market Eyes)

このレポートの詳細をご覧になりたい方は
営業担当までお問い合わせください

【留意事項】

しんきん証券株式会社

本レポートは情報提供のみを目的として作成されたものです。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。また当社が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づきレポートは作成されていますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。加えて、本レポートの内容は、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

【商号等】しんきん証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第93号

【加入協会】日本証券業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

株式会社QUICK

本レポートは、株式会社QUICK(「QUICK」)が、情報提供のみを目的として作成したものであり、一切の権利(著作権を含むがこれに限らない)は、QUICKに帰属しています。本レポートの内容については、万全を期しておりますが、その内容の正確性及び完全性については、一切保証致しません。本レポートの内容が原因で損害を被った場合でもQUICKは一切責任を負いません。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの全部または一部を、方法の如何を問わず、第三者に提供することは禁止させていただきます。また、本レポートの内容は、予告なく変更されることがあります。